

事業シート (概要説明書)

担当課名	図書館 (生涯学習課)	予算事業名	図書館運営事業 (北条分室)			
担当係名	図書係	上位施策 事業名				
シート作成責任者	妻由静代					
事業開始年度	平成17年度	根拠法令	図書館法			
実施方法	直接実施					
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: シルバー人材センター)					
	補助金 [直接・間接] (補助先: _____ 実施主体: _____)					
	貸付 (貸付先: _____) その他 (_____)					
事業概要	目的 (何のために)	地域の人々に、読書をはじめとする情報サービスを提供し、人々が知識や情報を得て、自ら實際生活に即する文化的教養を高め、豊かな人生を送れるよう支援する。				
	対象 (誰・何を対象に)	赤ちゃんから高齢者まで、図書館を利用したい人すべての地域住民を対象としている。				
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンター業務 (本の貸出、返却、資料検索、予約、本の登録など) ・資料の収集、保存 ・レファレンス業務 (課題解決) ・室内のレイアウト、特集コーナーの設置など、読書環境の整備 ・ボランティアサークル「つくしんぼ」の連絡調整 ・本館、県内の図書館との相互貸借 ・幼稚園・保育所・小学校・中学校との連携 				
	事業の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・調べる楽しさ、生きることを教えてくれる本に出会える喜びなど、図書館は人々に楽しみを与えてくれる場所であり、欲しい情報を気軽に入手できる場である。そこを拠点に、本を介して人と人がふれあい交流できる場にもなる。必要なときにいつでも利用できる図書館は暮らしの中にとっても必要である。 ・貴重な資料の収集や保存 ・学校や幼稚園等への支援 				
コスト	平成23年度		人件費			
	事業費	1,902 千円	}	職員構成	概算人件費 (平均給与 × 従事職員数)	従事職員数
	人件費	1,980 千円		担当正職員 6,600千円/人	0 千円	人
	総計	3,882 千円		臨時職員他 1,800千円/人	1,980 千円	1.0 人
事業費 (財源内訳・単位千円)	年度	総額 (人件費含まず)	実施方法が補助金の場合、 事業費の負担割合	財源内訳		
				特定財源	一般財源	
	H20(決算)	2,344			2,344	
	H21(決算)	2,115			2,115	
	H22(決算)	2,281		30	2,251	
H23(予算)	1,902			1,902		

事業シート（概要説明書）

担当課名	図書館（生涯学習課）	予算事業名	図書館運営事業（北条分室）			
担当係名	図書係	上位施策 事業名				
シート作成責任者	妻由静代					
平成23年度 事業費内訳	図書購入費 1,000,000円 備品購入費 35,700円 消耗品費 16,500円 託料 850,000円					委
平成23年度 事業目標	・本館と分室、町内小・中学校の図書室と連携を図り、資料の迅速な提供とサービスの向上に努め、利用促進を図る。 ・タイムリーな話題や問題点を取り上げテーマ展示することで、図書館への関心を高めてもらい、利用促進につなげるよう努める。					
過去3年度の 事業実績		単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	貸出冊数	人	17,947	19,815	24,279	
	利用人数	人	4,968	5,595	6,395	
	蔵書数	冊	17,609	18,653	19,709	
	図書購入費	円	1,416,660	1,268,995	1,400,832	
	開館日数	日	286	279	281	
過去事業の 自己評価	・貸出冊数・利用人数とも伸びている。 ・北条地区在住者で図書館利用者の8割が北条分室を利用している。利便性があると思われる。図書館（社会教育施設）等は近いところを利用する傾向にある。 ・リクエストがあり、きめ細かな対応を行っている。公民館利用者も多く、図書館を身近に感じている人が多い。幼稚園・小学校・中学校にも近く、青少年育成の場となっていると考える。（子ども達が学ぶ場になっている）					
来年度以降の 予定・目標	・蔵書をさらに充実させ、特に郷土資料の充実に努める。 ・貸出冊数・利用人数のさらなる増加をめざす。 ・図書館利用者のうち、北条在住者は約32%（平成22年度調べ）であり、それをほぼ半々にすることにより、図書館利用者を増大するよう努める。					
比較参考値 （他自治体での類似 事業の例など）	（琴浦町赤崎分館）貸出冊数 21,375冊 蔵書数23,049冊 図書購入費1,000,000円 （大山町立図書館大山分館）貸出冊数 24,732冊 蔵書数 19,336冊 図書購入費1,200,000円 （大山町立図書館名和分館）貸出冊数 30,697冊 蔵書数 22,208冊 図書購入費1,400,000円 （琴浦町 - 人口 19,108人、大山町 - 人口 18,005人 平成22年度調べ）					
特記事項 （事業の沿革等）	・1979年10月、北条町中央公民館図書室として発足。場所は北栄町土下112番地、延べ床面積82㎡。 ・平成8年(1996) ボランティア「つくしんぼ」が結成。学校・福祉施設・幼稚園等への読み聞かせに出かけ、現在も活動の拠点となっている。 ・平成17年10月大栄・北条の2町が合併し北栄町となる。この時点で「北栄町図書館北条分室」と改名。有資格者の臨時職員1名が従事している。 ・平成20年4月、図書館システムを導入し、本館とネットワークで結ばれる。本館と分室で本の相互貸借ができ、利用者に迅速なサービスが提供できるようになった。					